

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：平成29年6月9日（金）10時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
塩見安全審査官、尾下安全審査官、三澤安全審査官、加藤安全審査官
宮下技術参与
技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物）付
南部技術研究調査官
福島第一原子力規制事務所
小林原子力保安検査官、久我原子力保安検査官
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクト計画部 担当9名 福島第一原子力発電所 担当11名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、以下の説明があった。
 - 3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー等設置工事の進捗については、FHM（燃料交換機）ガーダ・作業床設置作業を6月10日に完了予定。6月12日より、FHM及び走行レール設置作業を開始予定。
 - ジェットポンプ計装ラックからの窒素封入試験については、6月6日より開始し、7月18日まで行う予定。
 - 6月4日に発生したG6エリアフランジタンクからの漏えいに関する事象の概要、漏えい状況及び応急措置。
 - 6月5日に発生した5・6号機滞留水処理装置取水槽からの溢水に関する概要、推定原因及び対策案など。
 - 建屋滞留水移送設備水位計については、管理値（計器誤差に裕度を見込んだ値（200mm））以内に管理できていることを確認。
 - 使用済吸着塔内の残水について、残水量、放射性物質濃度及び塩分濃度について確認。
- 原子力規制庁から、
 - 6月12日から開始するFHM及び走行レール設置作業については、その詳細について説明すること。
 - 使用済吸着塔内の残水について、残水量が多いものが一部あることから、保管前に実施している水抜きの実施方法の詳細について説明すること。等を求めた。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー等設置工事の進捗状況について
- 循環注水冷却スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール
- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2017年6月2日～2017年6月15

日)

- G6エリアA9タンク フランジ部から堰内への滴下事象について
- 5・6号機滞留水処理装置（淡水化装置）取水槽からの溢水について
- 建屋滞留水移送設備水位計の点検結果報告
- 福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を与えるリスク総点検に関わる対応状況